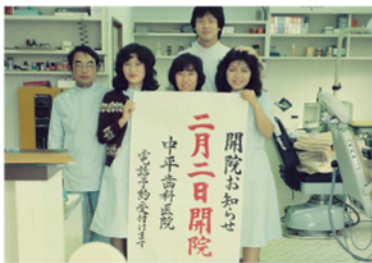


40年前の開院風景
私たちの原点です



▲昭和57年2月2日開院当日



▲昔の診療室の様子

地元、今治の皆様へ感謝!

中平ドクターにインタビュー

中平歯科開院40周年

インプラント治療に尽力

医療法人中平歯科(今治市大新田町)は、来年2月で開院40周年を迎えます。今治で診療を続けてこられた中平宏理事長に、これまでの経緯や今後の展望を聞いてみました。

Q1: 開院当時のことを覚えていらっしゃいますか?

中平: はっきり覚えていません。昭和57年2月2日の日も寒い朝でした。こんな日に患者さんが来てくれるのかと思いましたが、開けてみれば多くの患者さんが待っていてくれて、ありがたかったです。

独自に術式を工夫
一日で仮歯を固定

Q2: 以来40年、何かターニングポイントとなったことはありますか?

中平: 2つ思い浮かびます。一つは、あご全体のインプラント治療に力を入れて取り組んだこと。もう一つは、松山と東京銀座に開院したことです。



東京銀座歯科 院長 医療法人中平歯科 理事長 中平 宏 医師

Q3: まずあご全体のインプラント治療について教えてください。

中平: インプラント治療はかつて、失った歯1本に対して、インプラントを1本埋めて、人工の歯を再生させる治療法でした。インプラントは入れ歯やブリッジとは違い、自分の歯のように噛むことができる治療ですが、総入れ歯の人のように多くの歯を失った人には、ハードルが高かったのです。こうしたことを噛むことに困っているのです。国内



▲現在の中平歯科正面入り口

Q4: まだ国内では珍しい治療法なのでしょうか?

中平: 実はこの治療法を始めてから18年以上がたっています。最新治療というわけではありません。ただ、執刀医にも、アシストする衛生士や補綴医、技工士にも、とても高い技術が要求されます。そのため、全国的に見てもこの治療を行える歯科医院は限られています。それが、なかなか世間に浸透しない理由だと思えます。でも、総入れ歯しか選択肢がなかった患者様にとって、この治療法が、当たり前前に選択肢に加わるようになってほしいです。

Q5: 2002年松山、2005年東京での開院も、この治療法を広めたという意味があったのでしょうか?

中平: もっと多くの患者様を救いたい、という願望が湧いてきました。特に銀座の開院で、北海道から沖縄まで全国各地から患者様が来てくださいます。また各地の歯科医院から出張手術の依頼を受けるようにもなりました。

Q6: 全国展開されても、今治での診療を続けていらっしゃるのですか?

中平: ここは私のふるさとであり、歯科医師としての原点です。地元の患者様、これまでに治療をした患者様にお会いするのは楽しいですし、アフターフォローも大切な仕事の一つです。

Q7: 今後はどのような展望をお持ちでしょうか?

中平: 日本人の歯科に対する意識は、欧米に比べやや遅れを取っている感があります。口の健康に意識を向けてほしい、という願いも込めて先日、日本スウェーデン歯科学会の理事に就任しました。歯科医療先進国の治療と予防のための学会です。新しい知識や技術を取り入れ、患者様に健康になつていただきたいです。

Q8: 最後にマイタウンの読者の皆さんにどうぞ、中平・今治の皆様へ感謝の言葉を述べたいと思います。40年続けてこられました。その感謝を忘れず、精進してまいりたいと思います。お口にお悩みのある方は、ぜひご相談ください。

歯に関する専門書も執筆
全南有書店にて好評販売中

50歳からの
歯から
若返る
生き方

1000年代に
歯の健康を
維持する
ための
実践的
アドバイス

■定価/1,200円(税別)

ワンデイインプラントやその他、お問い合わせ・資料請求は
今治インプラントセンター 今治市大新田町4-2-13

☎0898・31・9860
E-mail info@nakahirashika.com

詳しくは、スマホ・パソコンから
中平歯科 インプラント 検索

職人と紡ぐ家 -たかとり-のコンセプト住宅-

私たちは大工として家づくりをはじめました。
家を商品として扱うのではなく、素材に、お客様に、地域に向き合い、
木にこだわり、一棟ずつ丁寧に建てることで、様々なご縁を紡いできました。
しかし、現在では大工をはじめとした職人が減少し続け、10年後には新築工事が
困難になるとまで言われています。
「職人と紡ぐ家」は伝統的な縁側(えんがわ)を現代的に再解釈し、日本家屋のよい部
分を取り入れたコンセプト住宅です。職人の技術で住う方々の未来を丁寧に紡ぎます。



天井と壁に漆喰を使用したり、部分的に伝統工法を現しにすることで、明るさや開放感だけでなく、陰影と居心地のよさを感じることが出来る落ち着いた空間になります。また縁側を設置することによって、内側のリビングと外側のテラスが緩やかにつながります。

喜田村5丁目に建築中
2021年3月公開予定
随時見学可

お問合せフォーム

伝統の技で新しい住まいを創造する
建築工房たかとり



建築工房たかとり本社
〒794-2203
今治市宮窪町宮窪5259番地3
TEL: 0897-86-2442

いまはる(今治事務所)
〒794-0005
今治市大新田町4丁目2-14
TEL: 0898-55-8852